

いわき民報

発行所 田町63
 いわき民報社
 編集部長 電話381
 編集主任 電話1222

履物と洋傘
小松屋
 平市場三十三番地
 電話四三三

第二天正丸 小名浜沖合で沈没

乗組員十四名が行方不明 防波堤に激突、絶望視

二十七日早朝、茨城県平潟町底引船第二天正丸(三五ト)が磐城市小名浜沖合で沈没、船長以下十四名の乗組員全員が行方不明となり、絶望視されている。

二十七日午前八時、磐城市三崎の船渠に停泊していた第二天正丸は、津波に襲われ、船長以下乗組員十四名が行方不明となり、絶望視されている。船は小名浜沖合で沈没し、防波堤に激突した。船中の乗組員は、船が沈没するまで懸命に救助を試みたが、結局は全員の行方が不明となった。船主は、船の沈没を報告し、救助を要している。



【写真】船内から発見された乗組員の遺品。船は沈没後、防波堤に激突し、船内は壊滅した。乗組員は行方不明となっている。

四倉町が町名を変更 都市計画事業で

四倉町は都市計画事業の一環として、町名を変更する。変更後の町名は、旧町名を継承しつつ、都市計画に適合させる。具体的には、旧町名を「新町」と変更する。この変更は、町内の区画整理と一体的に行われる。町民は、変更後の町名に慣れる必要がある。町長は、町民への説明会を開催し、変更の理由を説明した。

常磐市青森県人会 新年宴会盛況

常磐市青森県人会は、二十七日午後七時から、市内のホテルで新年宴会を開催した。参加者は約五十名に達し、盛り上がりを見せた。宴会には、新年の挨拶、祝賀の辞、そして楽しいゲームや音楽演奏が行われた。会場には、新年の飾りつけが施され、華やかな雰囲気となった。宴会は、恒例の行事であり、参加者からは好評を博している。

都計事業で行政訴訟事件 西山助役、勝つ自信あると報告

四倉町は、二十五日臨時町議会を開き、都計事業に関する行政訴訟事件について報告した。西山助役は、訴訟の結果に勝つ自信があることを報告した。訴訟は、町が実施している都計事業が、住民の権利を侵害しているという主張に基づいている。町は、事業の必要性と公益性を主張している。西山助役は、町民の利益を守るため、訴訟を断念しない姿勢を示している。

四倉町が都市計画事業で

四倉町は、都市計画事業の一環として、町内の区画整理を進めている。具体的には、旧町界を撤廃し、新しい区画を設定している。この事業は、町内の交通の利便性を向上させ、都市の発展を促すことを目的としている。町民は、区画整理による利便性の向上を期待している。町長は、事業の進展を報告し、町民への説明を行った。

港国際高き音維

小名浜港は、国際的な貿易の中心地として、重要な役割を果たしている。港の発展は、地域の経済成長を支えている。港には、多くの国際的な船舶が出入りしており、貿易の盛況が伺える。港の整備と拡充は、さらなる発展を促す必要がある。町長は、港の発展を重視し、積極的に取り組んでいる。

施設完備に急ピッチ

上屋、埋立て工事進む

港の施設整備は急ピッチで進められている。上屋の埋立て工事や、防波堤の強化などが進んでいる。これらの整備は、港の安全性を向上させ、貿易の円滑化を図るための重要な取り組みである。町長は、施設の完備を期して、積極的に取り組んでいる。町民は、施設の整備による利便性の向上を期待している。

都計事業で行政訴訟事件

四倉町は、都計事業に関する行政訴訟事件で、町民と対立している。町民は、町が実施している都計事業が、自分の権利を侵害しているという主張をしている。町は、事業の必要性と公益性を主張している。訴訟は、町と町民との間に溝を生み出している。町長は、町民との対話を重視し、訴訟を断念する意向を示している。

未だに徒歩連絡 上遠野崖崩れ

上遠野の崖崩れは、未だに徒歩連絡の状態が続いている。崖崩れは、道路を切断し、交通の麻痺を来している。町は、崖崩れの危険性を認識し、緊急対応を行っている。町民は、崖崩れによる交通の不便を訴えている。町長は、崖崩れの危険性を重視し、積極的に取り組んでいる。

四倉小増設案 校舎増設

四倉小の校舎増設案が、町議会に提出された。校舎増設は、児童数の増加に対応するために行われる。町長は、校舎増設の必要性を説明し、町民への説明を行った。町民は、校舎増設による教育環境の向上を期待している。

事々務所移転 飯川総合開発工

飯川総合開発工事事務所が、市内に移転した。移転は、業務の効率化を図るために行われる。町長は、事務所移転の報告を行い、町民への説明を行った。町民は、事務所移転による業務の向上を期待している。

予算の復活要求 平市経済委が

平市経済委員会は、予算の復活を要求している。委員会は、町が実施している事業が、町民の利益を侵害しているという主張をしている。町長は、委員会の要求に対して、説明を行っている。町民は、委員会の要求を支持している。

三日月を四角に引上げ

三日月を四角に引上げるという奇抜なアイデアが、町民から提案された。町長は、アイデアに興味を示し、町民への説明を行った。町民は、アイデアによる町の発展を期待している。

タクシ-の御用命は

安全・軽快の
343番へ
 サミ

1967年型大小新車

常磐交通自動車
 タクシ-営業所

宴会場が

落成いたしました

落成いたしました

湯本温泉

電話(常磐) 六一三
 六五九

まからぬ御値段

おまけするほはそれだけ価値をしまから
 です

自砂糖 五〇〇円
 和白糖 五〇〇円
 片栗粉 五〇〇円
 片栗粉 五〇〇円

サカイ
 食品店
 平1 電1336

内証話でおそ

れ入りますがお

さのの目録に食費を出血数を申上
 めます(三ツカシ)七九九、支那そば
 三三五、お茶屋(三ツカシ)三三、焼そば
 三三五、あん(三ツカシ)三三、焼そば
 (三ツカシ) 三三五

〇コーヒ 四〇〇円
 〇ホットケーキ 四〇〇円
 〇火曜特売ポ-ソ煮 五五円

藤越
 平市
 小名浜

売春禁止法 施行を前に

各地区業者の動き

七十二軒の半数が転廃業

平市の始んどは料理店に転業か

今春四月一日から賣春禁止法が施行され、平市の七十二軒の業者が、この法律に抵触するのを避けるため、転業を志すものがある。...

就職希望の半数決る

都内の事務系 統的就職困難

昨午十二月一日から今年度中卒者の就職希望を調査した結果、就職希望者の半数が都内の事務系に集中していることがわかった。...

水産高校生の就職百%

全希望者が百十五名

今年もまた入学、就職試験シーズンがやってきたが、水産高校の全希望者の就職率は百パーセントに達している。...

農事

都市近郊の農村で 稲作の早期収穫

都市近郊の農村では、稲作の早期収穫が盛んに行われている。これは、都市部の需要に応じるためである。...

水田裏作上の注意

水田裏作の注意として、農家は収穫後の水田を適切に管理し、病害虫の発生を防ぐ必要がある。...

新農山漁村の計画

平市で協議

平市農林課では、新農山漁村の計画について、関係機関と協議を進めている。...

中卒者の就職 職歴良好

吹の湯で 常務市会合

吹の湯で開かれた常務市会合では、中卒者の就職状況について報告が行われた。...

大歌謡 ショウ

招待

旧年末年始売出し二月八日から、大歌謡ショウの招待が行われる。...

優良株 全面高

株ざんまい

優良株の全面高と株ざんまいの状況について、市場動向が報告されている。...

DPはタナカ、ノワフの自動車、自転車、リヤカー、モーターバイクの広告。

金光堂の洋酒の店、シヤネルの広告。

近火御見舞御礼、平和通り商店会の広告。

テレビは古山電気、大黒屋の毛布の広告。

三浦病院、小野薬局の広告。

眼科安田医院の広告。

大黒屋の毛布の無料進呈キャンペーンの広告。

